

おもてなし

経営企業選

募集のお知らせ

おもてなし経営とは…

- ①社員の意欲と能力を最大限に引き出し、
- ②地域・社会との関わりを大切にしながら、
- ③顧客にとって高付加価値で差別化された製品やサービスを提供している経営のことで。

「社員・地域・顧客」という自社に関わる「人」に対して、より良い機会や環境・サービスを提供し、喜んでもらうために様々な取組を実践している経営のことで、この経営に取り組むことにより、過度の価格競争に陥ることなく、地域において事業の継続的発展が期待できる経営のモデルです。県では、こうした経営を実践している中小企業等を「三重のおもてなし経営企業」として表彰しています。

募集期間

2018年 4月9日(月) ▶ 6月15日(金)

1 応募資格

三重県内に主たる事務所または事業所を有する中小企業・小規模企業(NPO、各種団体等含む) ※全業種対象。自薦・他薦は問いません。

2 応募方法

●まずは、このチラシの裏面「エントリーシート」をメール、FAX等にてお送りください。 ※折り返し、応募書類記載例等の資料をお送りします。

●その後、以下の書類をご提出ください。

- ①応募用紙および添付書類(3期分の決算書類、補足資料等)各1部
※ただし、添付書類が冊子やカラー資料等の場合は10部
- ②会社案内(パンフレット等、企業概要がわかるもの)10部

●応募書類の提出方法及び提出期限

郵送またはご持参により、6月15日(金)17時までにご提出ください。

3 審査内容

●各社における「社員・地域・顧客」への取組および経営状況

*1次審査を通過した場合のみ3期分の確定申告書と勘定科目内訳書が必要となります。

*応募要項および応募用紙のダウンロードはHPから ▶

三重のおもてなし経営企業選

検索

選考から表彰までのスケジュール(予定)

- | | |
|------------------|------------|
| ① 書面予備審査 | 6月中旬～下旬 |
| ② 1次審査(書面審査) | 6月下旬～7月中旬 |
| ③ 2次審査(経営者ヒアリング) | 8月下旬 |
| ④ 3次審査(現地訪問) | 9月中旬～10月中旬 |
| ⑤ 表彰企業決定および公表 | 10月下旬～11月 |
| ⑥ 表彰式 | 調整中 |

表彰および受賞企業への支援

- 知事表彰および記念品の授与
- SNS、各種媒体・イベント、県事業等を通じた情報発信
- 受賞企業紹介パンフレットの作成 等々



ご応募・お問い合わせ先

〒514-8570 津市広明町13番地
三重県雇用経済部ものづくり・イノベーション課(県庁8階)
TEL: 059-224-2393 / FAX: 059-224-2480 / E-mail: monoizu@pref.mie.jp

※本事業は、平成26年4月に施行された「三重県中小企業・小規模企業振興条例」に基づき、県内の中小企業・小規模企業の主体的な努力を促すとともに、その魅力を周知するために実施するものです。(関係条文: 第5条、第22条)

三重のおもてなし経営企業選 エントリーシート

フリガナ			業種	
企業名				
フリガナ			資本金	
代表者名				円
所在地	〒			
従業員数	正社員	名	パート・アルバイト等	名
フリガナ			所属 お役職	
ご担当者名				
ご連絡先	電話：		メール：	

※本エントリーシートのご提出だけでは応募を受け付けたことになりません。別途応募書類のご提出をもって応募受付となります。
 ※本エントリーシート受領後、折り返し、応募要項および応募用紙記載例をお送りいたします。
 ※これまでの受賞企業様の主な取組事例は以下のとおりです。

主な取組事例

- 社員研修・勉強会 ● 毎朝の朝礼 ● 資格取得支援 ● 育休制度 ● ジョブローテーション
- 社員家族を招いた社内行事 ● 地域行事への参加 ● 職場体験 ● CS 追求委員会…など。

過去の受賞企業

平成26年度

(株)イセオリ(松阪市)、エイベックス(株)(桑名市)、(株)佐野テック(菟野町)、志摩環境事業協業組合(志摩市)、(株)みつわポンプ製作所(東員町)、(株)山口工務店(伊勢市)、(株)山下組(志摩市)

平成27年度

(株)尾鍋組(松阪市)、(有)ギルドデザイン(亀山市)、(株)クラユニコーポレーション(津市)、(株)みなみ製麺(伊勢市)

平成28年度

おぼろタオル(株)(津市)、(株)コムデック(伊勢市)、(株)鹿の湯ホテル(菟野町)、(株)マサヤグループ本社(伊勢市)

平成29年度

(株)ダイレクトカーズ(津市)、トリックス(株)(津市)



確認欄

受賞企業の声

- 社員のより一層のやる気につながり、賞にふさわしい行動をしないとイケないという緊張感が得られた。
- 自社が提供するサービスについて、他社との差別化が図れた。
- これまで行ってきた取組や経営を、第三者の目から評価して欲しかった。
- 自分たちの仕事や会社に誇りを持つことが出来た。
- 受賞後に新聞社などから取材を受ける等の反響があった。
- 新規採用者の会社説明会の際に、「おもてなし経営とは何か。」と聞かれ、会社に興味を持ってもらうきっかけになっていると思う。